

2015年9月28日

各位

日本ゼオンの植物成長調整剤プロヒドロジャスモンが

農林水産省気候変動適応計画の適応技術の1つに選定

日本ゼオン株式会社

日本ゼオン株式会社（社長：田中 公章）の独自技術によって製造される植物成長調整剤プロヒドロジャスモンが、この度、農林水産省から公表された『気候変動適応計画』の普及を進める適応技術の1つに選定されました。

『気候変動適応計画』とは、世界的に地球温暖化が問題となっている中で、農作物等の生産量や品質の低下を軽減する適応技術などを含む総合的な適応策をまとめたもので、2015年8月に公表されました。（*1）

今回選定された適応技術は、うんしゅうみかんの栽培に際し、果実肥大期に高温・多雨によって果皮と果肉が分離する「浮皮症」の対策として、当社のプロヒドロジャスモンをジベレリン（*2）と混用散布する新しい技術であり、2015年以降に普及が加速化されます。

植物成長調整剤は、農作物など人間の生活に役立つ植物の成長や発育をコントロールし、品質向上や収量増、不良環境での安定収穫、農作業の軽減のために用いられる農薬です。当社のプロヒドロジャスモンは植物ホルモンであるジャスモン酸メチルの活性を持つ植物成長調整剤で、科学技術振興機構による理化学研究所からの技術移転事業と、当社のジャスミン系香料製造技術から開発されたものです。

なお、プロヒドロジャスモンを有効成分とする農薬製剤「ジャスモメート®液剤」（*3）は Meiji Seika ファルマ株式会社と協和発酵バイオ株式会社より販売されています。

当社では今後も独創的な技術を生かし、地球環境保全や循環型社会の構築に寄与する製品の開発を積極的に進めてまいります。

* 1 農林水産省 <http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kankyo/150806.html>より

* 2 果樹の生育発達、開花促進、果実肥大等の目的で使用される植物成長調整剤

* 3 ジャスモメート®は日本ゼオン株式会社の登録商標です。

以上

お問い合わせ先

日本ゼオン株式会社
CSR 統括部門 広報室
電話 03-3216-2747

